

平成28年度学校経営基本計画

小山市立福良小学校

1 教育目標

- ＜徳＞心豊かで助け合う子ども
- ＜知＞よく考え、自ら学ぶ子ども
- ＜体＞健康でたくましい子ども

校訓
～強く 正しく 美しく～

2 めざす学校像

- 「通ってよかった福良小」子どもにとって、楽しく、学ぶ喜びのある学校
- 「通わせてよかった福良小」家庭や地域にとって、安心で信頼できる学校
- 「勤めてよかった福良小」教職員にとって、教える喜びや働く意欲に満ちた学校

3 めざす児童像

- やさしく (思いやりのある子、助け合う子)
- かしこく (よく考える子、すすんで学習する子)
- たくましく (心も体も健康な子、最後までやりぬく子)

4 めざす教職員像 チーム福良を築こう

- 自分のよさを出し合い、支え合える教職員
- 心身の健康安全に常に気配りができる教職員

5 学校経営の方針

(1) よりよい生活や人間関係を築こうとする態度や行動力を育む学校づくり

- ①望ましい人間関係の育成
- ②居がいのある温かい集団づくり
- ③一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育（障がいの有無にかかわらず）の充実

(2) 一人一人が確かな学力をつける学校づくり

- ①学習意欲の喚起・育成
- ②思考力・判断力・表現力の育成
- ③基礎的・基本的事項の着実な定着

(3) 心身の健康保持・増進と安全・安心な学校づくり

- ①体力づくりと体育指導の充実
- ②健康教育の充実
- ③命を大切にする子を育てる安全教育・防災教育の推進

(4) 地域に開かれた特色ある学校づくり

- ①特色ある教育活動の展開
- ②学校評価や学校評議員制度活用による学校経営や学校運営の改善
- ③義務教育学校設置に向けた学校・家庭・地域の連携・協力

(5) 教職員一人一人が資質・能力の向上に努める学校づくり

- ①教職員の学校経営参画意識の向上
- ②教職員評価制度の積極的活用

6 今年度の重点目標

- ①明るく元気なあいさつをしよう（児童・保護者・教職員の評価で、**よいが80%以上**）
- ②ノートに自分の考えを書こう（児童・教職員の評価で**書けたが55%以上**）
- ③いろいろな運動に挑戦しよう（福良っ子運動7全児童の種目**総合達成率が65%以上**）

※福良っ子運動7

- (1 逆上がり 5回連続・2ブリッジ 10秒・3壁倒立 10秒・4 腕立て側転・5 二重跳び 10回・6 立ち幅跳び(自分の身長以上)・7 ドッジボール投げ 10m)

7 経営方針と努力点と具体化の視点の関連

経営方針	努力点	具体化の視点
よりよい生活や人間関係を築こうとする態度や行動力を育む学校づくり	①望ましい人間関係の育成	・明るく元気なあいさつの励行 ・自治力、問題解決力の育成 ・体験活動や道徳的実践活動の実施 ・異年齢集団活動の推進（行事、集会、給食、清掃、共遊等）
	②居がいのある温かい集団づくり	・Q-U検査の分析と活用 ・教育相談の充実 ・いじめ防止（いじめ防止アクションプランの実施）と人権教育の充実
	③一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実	・全校体制での具体的な支援 ・保護者、地域、関係機関との連携
一人一人が確かな学力をつける学校づくり	①学習意欲の喚起・育成	・毎時のめあて（身につけさせたい力）の明確化と共有化、授業の振り返りによるわかる授業 ・ユニバーサルデザインを取り入れたわかる・できる授業 ・学ぶ意欲をはぐくむ授業の研究 ・家庭学習の課題設定の工夫
	②思考力・判断力・表現力の育成	・発問の工夫や深まりのある話し合い学習（教師のコーディネート）の実施 ・自分の言葉で書く指導（自分の考え・わかったこと・振り返り等をノートに書く） ・考えや思いを話す・聞く場や機会の設定
	③基礎的・基本的事項の着実な定着	・漢字力テストや計算力テスト等による定着 ・学習習慣づくり ・読書の奨励 ・基礎基本定着週間の設置
心身の健康保持・増進と安全・安心な学校づくり	①体力づくりの推進	・福良っ子運動7（1 逆上がり 5 回連続・2 ブリッジ 10 秒・3 壁倒立 10 秒・4 腕立て側転・5 二重跳び 10 回・6 立ち幅跳び（自分の身長以上）・7 ドッジボール投げ 10 m）や新体力テストの分析を生かした意図的・計画的な体力づくり ・準備運動・補強運動の工夫 ・外遊びの奨励
	②健康教育の充実	・「早寝・早起き・朝ご飯」の定着 ・「ノーテレビデー、ノーゲームデー」の推進
	③命を大切にする子を育てる安全教育・防災教育の推進	・多様な想定による児童の危機回避力の育成
地域に開かれた特色ある学校づくり	①特色ある教育活動の展開	・地域の教育力を生かしたふるさと学習（本場結城紬）の推進 ・音楽教育の推進
	②学校評価や学校評議員制度活用による学校経営や学校運営の改善	・学校評価項目と改善方法の見直し ・学校評議員会の諮問内容の見直し
	③義務教育学校設置に向けた学校・家庭・地域の連携・協力	・4校教職員の協働による作業部会での取組 ・閉校に向けての学校・保護者・地域が一体となった取組「9年間の学びをつなぐ環境づくり」
教職員一人一人が資質・能力の向上に努める学校づくり	①教職員の学校経営参画意識の向上	・学校評価項目の見直し、評価結果の分析、改善策の検討を通じた参画意識の向上 ・学校経営計画や校務分掌組織への意見の反映
	②教職員評価の積極的活用	・担当者へのミッションの明確化 ・自己目標と教育目標（重点目標等）の関連づけと実践